



にほん き わたし しょうらい 日本で決めた私の将来

鄭 明月

(テイ メイゲツ)

しゅっしんち ちゅうごく
出身地：中国

ちゅうがっこう ねんせい なつ にほん はじ き いちねんかん ちゅうごく かえ ともだち いっしょ べんきょう
中学校3年生の夏、日本に初めて来てから一年間くらい、ずっと中国に帰って友達と一緒に勉強した
いな。一緒に遊びたいな。中国の家族に会いたいなと思ってばかりでした。

せつきよくてき にほん せいかつ おも こうこう い にほん べんきょう じん
積極的に日本で生活しようと思えませんでした。高校に行きながら日本語学校に通ったことが、人
せい てん き にほん ひと かか よ とき はじ ふか かか に
生の転機になりました。日本の人とどのように関わって良いのかわからない時、初めて深く関わる日
ほん ひと にほん ご べんきょう たんにん せんせい わたし き
本の人として、日本語学校の担任の先生が私のことを気にかけてくれました。

せんせい す にほん ひと たい ふ あんかん にほん ご じょうたつ
その先生と過ごすうち、日本の人に対する不安感がなくなっていきました。日本語もだんだん上達
ひ び せいかつ せつきよくてき こうどう
し、日々の生活も積極的に行動できるようになりました。

せんせい わたし にほん ふ あん も がいこく ひと あんしん せつきよくてき にほん たの
先生のように私も日本に不安を持っている外国の人に安心して、積極的に日本を楽しんでもらえるよ
うな日本語教師になりたいと思い、一生懸命日本語を勉強し、日本語能力試験n1級に合格しまし
た。また、定時制高校なので、朝アルバイトをやって、午後パレットで日本語の勉強や英語の勉強を
やる べんきょう い せいかつ
やって、夜学校に行く生活をつづけました。

ま さんねんかん た こうこうさい ご とし そつぎょう ご しんろ まよ だいがく い にほん
あっという間に三年間が経ちました。高校最後の年、卒業後の進路に迷いました。大学に行って日本
ごきょうし みち めざ しゅうしょく かにん しゅうしょく よ
語教師の道を目指すか、就職するかです。家庭のためにも就職をしたほうが良いのかもしれないと
きも つよ
いう気持ちも強かったです。

かぞく はな あ けつ か かあ じぶん ゆめ にほん ごきょうし きも おう
家族と話した結果、お母さんがやっぱり自分の夢である日本語教師になりたいという気持ちを応
えん わたし にほん ごきょうし にほん ぶんか ちしき み
援してくれました。なので私は、日本語教師になるために、もっといろいろな日本の文化、知識を身
つ おも だいがくしんがく き
につけたいと思って、大学進学を決めました。

だいがくにゅうし か だいい たいへん か だいい ないよう じぶん いま かんが もんだい
大学入試の課題は、とても大変でした。課題の内容は、自分が今まで考えたことがないような問題だ
あしもと お こくさいもんだい かいけつ か だいい
ったからです。足元で起こっている国際問題の解決という課題をプレゼンテーションすることになりま
した。

わたし にほん せ かいじゅう もんだい ちきゅうおんだん か ほつびょう き
私は、日本だけでなく世界中で問題となっている地球温暖化について発表することに決めまし
ちゅうごく にほん き とき にほん あつ おも じったいけん はなし おも
た。中国から日本に来た時、日本はとっても暑いなと思った実体験から話ができると思ったからで
か かいけつ さく いったん わたし きょうみ にほん ぶんか もと かんが
す。そして、その解決策の一端を私が興味のある日本の文化に求められないかと考えました。

わたし かんが ちきゅうおんだん か たいさく にほん でんどうてき ぶん か う みず えら じぶん じつ
私が考えた地球温暖化の対策として、日本の伝統的な文化である「打ち水」を選びました。自分も実
さい ゆかた き う みず じぶん しら たいけん にほんじん きも
際に浴衣を着て打ち水をやってみました。自分が調べ体験したことで、日本人になった気持ちになりま
した。このような文化を一つでも調べ体験し、私のものにしていきたいです。

だいがく ぶ じ ごうかく しょうらい じぶん まな にほん たいけん にほん ぶん か せいとたち
大学には無事に合格できました。将来、自分が学んだ日本のことや体験してきた日本の文化を生徒達
おし にほん にほん ぶん か きょうみ も にほん ごきょうし とき がいこく き せい
に教え、日本や日本の文化に興味を持ってもらいたいです。日本語教師になった時、外国から来た生
と かん たよう きも さまざま かくど りかい だいがく ちしき み
徒が感じている多様な気持ちを様々な角度から理解できるように大学でいろいろな知識を身につけてい
きたいと思います。

にほん たい ふあんかん も わたし にほん ごきょうし おも すうねんかん せいちょう わたし
日本に対して不安感を持っていた私が、日本語教師になりたいと思えた、この数年間の成長は、私
じんせい たいけん せいちょう
の人生にとってかけがえのない体験です。ご清聴ありがとうございました。